

「読み」の授業研究会・長野サークル

2019長野読み研大学習会

長野県内の意思ある者たちが、「読み研」全国大会に集った際に話を盛り上げ、そこから具体化した本学習会。ついに今年で10周年を迎えることになりました!!!! (パチパチパチ)

振り返ればあっという間の10年ですが、未熟ながらもサークル組織を少しずつ広げ、県内各地の国語教育界にその存在を知らしめつつあります。また、ここ数年は県外からの参加者もあり、責任の重さも感じているところです。

さて、今年は「クライマックスと、そこに向かう仕掛けを読む」をテーマに内容を組んでみました。「読み研」を知らない方にもわかりやすくなっています。

テーマの設定上、どうしても文学教材(物語・小説)中心に傾いているところはありますが、昨年に引き続き、「中学校国語教師中心の長野読み研」脱却を目指して、小学校の説明的文章教材にもチャレンジしています。講座も日曜日にセット。小学校の先生方にもぜひ参加していただきたいと願っております!



とき

11月 3日(日・祝)、4日(月・振休)

(3日)13:00~18:00 (4日)9:00~12:00

ところ

エデュカルトリア佐久教育会館 大会議室

佐久市岩村田3098-1 エデュカルトリア佐久教育会館 (裏面に地図あり)

テーマ

クライマックスと、そこに向かう仕掛けを読む(文学教材)

参加費

500円 (資料代)

日程

		12:30	13:00	:20	:30	14:50	15:00	16:40	17:00	17:50
3日・日	役員集合 12:00	受付	基調 開 行 事	講座Ⅰ『星の花が降るころに』 クライマックス・仕掛け	休息	講座Ⅱ『大人になれなかった弟 たちに』クライマックス・仕掛	休息	実践交流 & 諸課題	連絡等	
4日・月	役員集合 8:30		9:00	10:20	10:30	11:50	12:00			
		講座Ⅲ『盆土産』クライ マックス・仕掛け	休息	講座Ⅳ『すがたをかえる 大豆』の教材研究	閉 会 行 事					

1日目の日程終了後、佐久平駅周辺の居酒屋で懇親交流会を行います。都合のつく方は是非ご参加ください。

模擬授業風講座の内容

- I:『星の花が降るころに』(安東みきえ・中1)を教材に、クライマックスを決定し、そこに向かっていく仕掛けを取り出し、それによってどんなことが読めるかを検討したい。[担当者 中沢照夫・中込中]
- II:『大人になれなかった弟たちに…』(米倉齊加年・中1)を教材に、クライマックスの決定をふまえ、伏線の取り出しと表現技法への着目を中心に、導入部の形象よみを提案したい。[担当者 武田正道・南宮中]
- III:『盆土産』(三浦哲郎・中2)を教材に、構造よみでクライマックスを決定し、そこにつながる仕掛けとなっている部分を取り出して、形象よみにチャレンジしたい。[担当者 武田純志・軽井沢中]※講座担当初!
- IV:唯一、小学校の説明的文章教材『すがたをかえる大豆』(国分牧衛・小3)を使い、「言葉による見方・考え方を鍛えるための教材研究をどのように進めたらいいかを提案したい。[担当者 梅田浩行・上田五中]

申し込み方法

事前の参加申し込みは必要ありませんが、参加連絡を事務局までメールでいただくとありがたいです。

連絡先・読み研学習会事務局 中沢照夫(090-2643-6736)

〒386-0603 小県郡長和町古町1229 nakateru@avis.ne.jp



